

経頭蓋集束超音波治療 関係各位

第9回日本経頭蓋集束超音波治療学会 演題募集のお知らせ

残暑の折、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、第9回日本経頭蓋集束超音波治療学会を杜の都・仙台にて開催させていただく運びとなりました。

本会は、経頭蓋 MR ガイド下集束超音波治療(FUS 治療)に携わるメディカルスタッフが職種を超えて各施設での経験や工夫などを共有し、FUS 治療の水準を高め、その普及啓発と発展に貢献することを目的とし、本年度で9回目の開催を迎えます。

国内における集束超音波治療(FUS)の治療件数は着実に増加しておりますが、今後の更なる普及、そして治療の標準化を目指し、脳神経外科医のみならず、看護師・コメディカル・関係企業の皆様が共に連携し、実装のフェーズへと踏み出す時が来ていると思っております。

本学会が、皆様にとって有意義な時間となり、FUSのさらなる発展に繋がることを心より祈念いたします。何卒ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

2026 年 8 月 3 日

第9回日本経頭蓋集束超音波治療学会

会長 安藤 肇史

(国立病院機構 宮城病院 脳神経外科)

副会長 仁村 太郎

(国立病院機構 宮城病院 脳神経外科)

【演題募集に関するお問合せ】

第9回日本経頭蓋集束超音波治療学会 運営事務局

アップローズ株式会社

〒440-0886 愛知県豊橋市東小田原町 48 番地 セントラルレジデンス 201

Tel: 0532-21-5731 E-mail: fus@uprores.co.jp

演題募集要項

1. 募集期間

2026 年 8 月 3 日(月)～~~8 月 31 日(月)~~10 月 19 日(月)17:00 ※募集期間を延長しました。

2. 募集テーマ

「集束超音波治療の普及と標準化への道筋」

3. 募集演題内容

症例報告、臨床研究、手技、技術に関する取り組み、患者のケアやコメディカル活動、集患活動、社会啓発活動など、FUS に関する幅広いジャンルでの演題を募集します。奮って応募ください。

4. 発表形式について

発表形式は口演のみの予定です。応募状況や内容によって、一般口演以外にシンポジウムでのご発表をお願いする場合もございます。

1 演題当たりの時間は、一般演題、シンポジウムともに、発表時間 10 分、ディスカッション(質疑応答)時間 5 分程度を想定しております。時間に関しては応募演題の総数に応じて調整させていただきます。

5. 応募資格

FUS 治療に携わるすべてのメディカルスタッフ

(医師、看護師、診療放射線技師、医療事務、理学療法士、作業療法士の方など)

6. 演題登録方法

登録用抄録データを Microsoft Word ファイルにて作成し、運営事務局までメールにてご提出をお願いします。

7. 抄録

Microsoft Word ファイルにて、日本語 800 文字以内(図表添付不可)でお願いします。

8. 抄録送信方法

送 り 先: 第 9 回日本経頭蓋集束超音波治療学会運営事務局 fus@uproscs.co.jp

送信方法: 【件名】第 9 回日本経頭蓋集束超音波治療学会演題登録

【本文内容】

お名前(漢字・フリガナ):

所属施設:

所属部署:

電話番号:

E-mail:

演題タイトル: